

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 坂井市立 鳴鹿小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒910-0306
福井県坂井市丸岡町楽間4-40

E-mail : nainfo@naruka.ed.jp

Website : <http://www.naruka.ed.jp/>

児童生徒数：男子 82名 女子 62名 合計 144名
 児童・生徒の年齢 6歳～11歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

ユネスコスクール活動

スクールプランの柱の一つに持続発展教育（ESD）を掲げ、ESDカレンダーの下、保護者や地域の協力を得ながら実践を進めた。スクールプランの内容は次の通りである。①自然とふれあう場を設け、豊かな感性を育成する。（低学年）②環境問題を自分の問題として捉える場を設け、環境を大切にする児童を育成する。（中学年）③ユネスコスクールの考えを生かして実践し、「かかわり」や「つながり」を大切にする児童を育成する。（高学年）

また、今年度は、「平成25年度持続可能な地域づくりを担う人材育成事業」の指定を受け、ESD環境学習プログラムの作成に取り組んだ。

ESDへの取り組み

1.各学年の主な取り組み

第1学年 花の栽培、サツマイモ作り、春(秋)を見つけよう、虫をさがそう

第2学年 まち探検、野菜作り、サツマイモ作り、動くおもちゃ大会

第3学年 地区探検、サツマイモ作り、坂井市めぐり、ビオトープ再生

（「ビオトープ再生」については、地域行事(三世代交流会)の中で発表）

第4学年 環境学習関連施設見学、ゴミ分別やエコライフについての調べ学習

第5学年 米作り、わら細工、緑のカーテン作り

第6学年 古墳見学、古墳学習会、埴輪づくり、世界の国についての調べ学習

（「古墳学習」については、地域行事(三世代交流会)の中で発表）

2.学校行事、児童会活動等を通じた取り組み

①児童会による募金活動(赤い羽根募金、歳末助け合い募金)

②環境委員会(エコキャップ収集活動、校内省エネ運動、エコアンケート)

③まほろばフェスティバル(ESD学習発表会)

主な取り組みテーマ 環境問題

サブテーマ

自然や人との「かかわり」や「つながり」を大切にする子どもの育成

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）